

# 川崎医科大学

## 特別推薦結果

### 【平成 24 年度募集要項】

	2011 年度	2010 年度	2009 年度	2008 年度	2007 年度	2006 年度
募集人員	約 20	約 20	約 10	約 10	約 10	約 10
志願者数	84	64	78	78	93	197
受験者数	82	62	78	77	92	195
正規合格者数	21	23	15	10	11	9
倍率	4.0	2.8	5.2	7.7	8.4	21.7

●募集人数・・・中国・四国地域枠 約 15 名、岡山県地域枠 約 5 名

#### ●出願資格

##### 中国・四国地域枠

急速に発展する医学・医療の進歩に適切に対応し、本学の建学の理念に賛同するとともに、中国・四国地域での全人的医療を志す有為な人材を求める。

特別推薦入試に出願できるのは、以下の全ての項目に該当する者とする。

1. 高等学校若しくは中等教育学校を平成 20 年 3 月以降に卒業した者（平成 24 年 3 月末までに卒業見込みの者を含む）又は、それと同等以上の学力があると認めた者で平成 24 年 4 月 1 日現在において 18 歳に達しており 22 歳以下の者
2. 心身共に健全にして、品行方正、情操豊かな者でかつ学業成績が優良で、本学の建学精神を将来広く活かせる者
3. 中国・四国地域での医療活動に情熱と強固な意志をもつ者
4. 中国・四国地域での医療を担っている医療従事者が推薦する者
5. 中国・四国地域の住民（注）であるか、あるいは中国・四国地域の高等学校出身の者  
（注）「中国・四国地域の住民」とは、本人または一親等の尊属が出願期間の最終日の 6 か月前から引き続き中国・四国地域に住民登録している者をいう。
6. 合格の場合、本人、保護者及び推薦者が入学を確約できる者（専願）
7. 卒業後、本学付属病院もしくは本学が指定する臨床研修指定病院で初期並びに後期研修を行い、研修終了後に地域医療に貢献できる者

## 岡山県地域枠

急速に発展する医学・医療の進歩に適切に対応し、本学の建学の理念に賛同するとともに、岡山県での全人的医療を志す有為な人材を求める。

特別推薦入試に出願できるのは、以下の全ての項目に該当する者とする。

1. 高等学校若しくは中等教育学校を平成 20 年 3 月以降に卒業した者(平成 24 年 3 月末までに卒業見込みの者を含む)又は、それと同等以上の学力があると認めた者で平成 24 年 4 月 1 日現在において 18 歳に達しており 22 歳以下の者
2. 心身共に健全にして、品行方正、情操豊かな者でかつ学業成績が優良で、本学の建学精神を将来広く活かせるもの
3. 岡山県での医療活動に情熱と強固な意志をもつ者
4. 岡山県での医療を担っている医療従事者が推薦する者
5. 岡山県の住民(注)であるか、あるいは岡山県の高等学校出身の者  
(注)「岡山県の住民」とは、本人または一親等の尊属が出願期間の最終日の 6 か月前から引き続き岡山県に住民登録している者をいう。
6. 合格の場合、本人、保護者及び推薦者が入学を確約できる者(専願)
7. 卒業後、本学付属病院もしくは本学が指定する臨床研修指定病院で初期並びに後期研修を行い、研修終了後に地域医療に貢献できる者

※岡山県地域枠の志願者は中国・四国地域枠との併願扱いとし、両枠で選考を行う。

※出願資格は平成 25 年度以降、変更することがある。

### ●出願期間

平成 23 年 11 月 1 日(火) ~ 平成 23 年 11 月 7 日(月)[必着のこと]

### ●選考方法(両地域枠共通)

第一次選考(総合適性試験:総合読解力・論理力を問う試験、小論文)、第二次選考(面接)のほか、出願書類(調査書・履歴書等)全般を総合的に判定して合格者を決定する。

### ●試験日

第 1 次試験……平成 23 年 11 月 12 日(土) 9:00 ~ 16:00(予定)

第 2 次試験……平成 23 年 11 月 26 日(土)

### ●試験科目

総合適性試験(総合読解力・論理力を問う試験)、小論文、面接(2 次試験)

### ●合格発表

第 1 次試験……平成 23 年 11 月 19 日(土) 9:00

第 2 次試験……平成 23 年 12 月 2 日(金) 9:00

付属推薦

	2011 年度	2010 年度	2009 年度	2008 年度	2007 年度
募集人員	30	26	30	30	30
志願者数	21	26	32	27	30
受験者数	21	26	32	27	30
正規合格者 数	20	19	19	19	22
倍率	1.1	1.4	1.7	1.4	1.4